

Fujitsu at a Glance

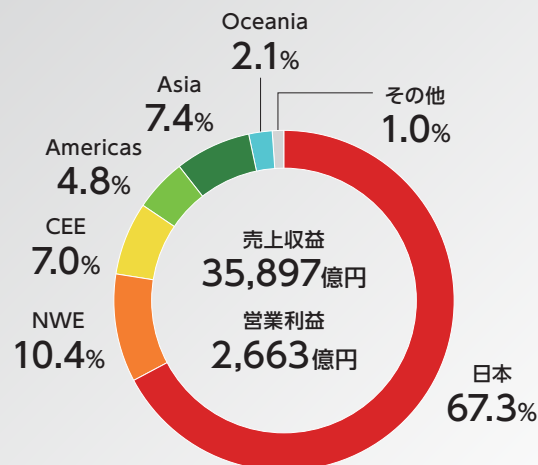
富士通グループは

日本を含む世界6リージョンで事業を展開し、
グローバルなサービス体制を築いています。
大規模かつ先進的なシステムを構築してきた
高い技術力と豊富な実績によって、
ITサービスでは国内No.1、
グローバル上位のシェアを占めています。

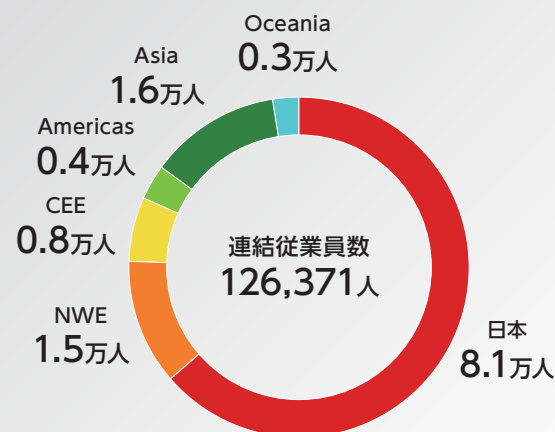
(注)

NWE (北欧・西欧): イギリス、フィンランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、スペイン、ポルトガル、フランス、ベルギー、ルクセンブルグ、オランダ
CEE (中欧・東欧): ドイツ、オーストリア、スイス、ポーランド、ロシア
Americas: アメリカ、カナダ、ブラジル、メキシコ等
その他: NWE、CEE以外の欧州、中近東、アフリカ

売上収益 (所在地別) 比率 (2021年3月期)



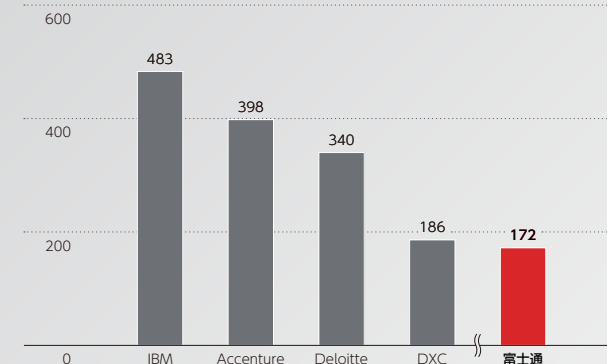
連結従業員数 (2021年3月31日)



IT サービス市場での富士通のポジション

世界サービス売上高

(億米ドル)



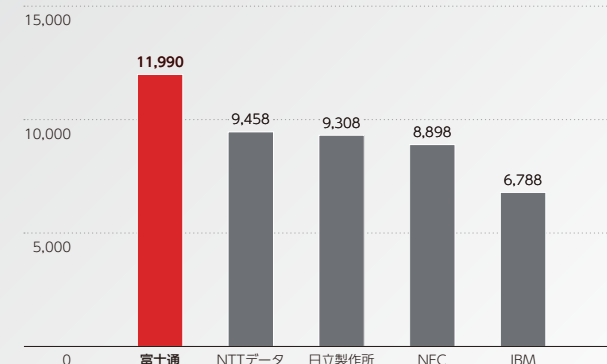
(注) IDC のサービス定義に基づく暦年ベースでの推定値 (米ドルベース)

順位は2019年の売上額に基づく

出所: IDC Japan, 2021年4月「世界サービス市場における国内ベンダーのポジショニング分析」(IDC #JPJ47534821)

国内IT サービス売上高

(億円)



(注) 連結ベース、グループ外企業向け、暦年ベースのIDC 定義に基づく推定値

出所: IDC Japan, 2021年7月「国内ITサービス市場シェア、2020年: COVID-19がベンダーの成長性に影響」(IDC #JPJ47045321)

事業セグメント

テクノロジーソリューション

主要製品・サービス・リージョン

ソリューション・サービス

- ▶ システムインテグレーション (システム構築、業務アプリケーション等)
- ▶ コンサルティング
- ▶ アウトソーシングサービス (データセンター、ICT運用管理、アプリケーション運用・管理、ビジネスプロセスアウトソーシング等)
- ▶ クラウドサービス (IaaS、PaaS、SaaS等)
- ▶ ネットワークサービス (ビジネスネットワーク等)
- ▶ システムサポートサービス (情報システムおよびネットワークの保守・監視サービス等)
- ▶ セキュリティソリューション
- ▶ 各種ソフトウェア (ミドルウェア)

システムプラットフォーム

システムプロダクト

- ▶ 各種サーバ (メインフレーム、UNIXサーバ、基幹IAサーバ、PCサーバ等)
- ▶ ストレージシステム
- ▶ フロントテクノロジー (ATM、POSシステム等)
- ▶ 各種ソフトウェア (OS)
- ▶ 車載制御ユニットおよび車載情報システム

ネットワークプロダクト

- ▶ ネットワーク管理システム
- ▶ 光伝送システム
- ▶ 携帯電話基地局

海外リージョン

- ▶ 海外リージョンにおけるソリューション・サービスの提供およびシステムプロダクトの販売

テクノロジーソリューション共通

- ▶ テクノロジーソリューションに関わる基礎的試験研究費用等の共通費用
- ▶ サブセグメント間の売上／損益消去等
- ▶ コーポレート系の子会社

ユビキタスソリューション

主要製品・サービス

- ▶ パソコン

デバイスソリューション

主要製品・サービス

- ▶ 電子部品 (半導体パッケージ、電池等)

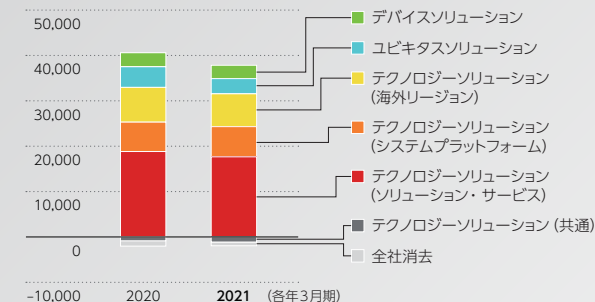
全社消去

- ▶ セグメント間の売上消去

セグメント別業績

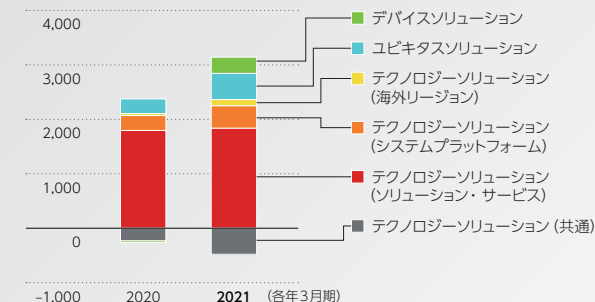
売上収益

(億円)



営業利益

(億円)



テクノロジーソリューション

(前期比)

売上収益	5.3% 減
営業利益	0.3% 増
営業利益率	0.4ポイント改善

富士通アップデート:価値創造に向けた変化の現況

富士通グループは、ビジネスモデルの変革を通じ、数年前とは大きく異なる姿に自らを進化させてきました。

その成果は、2020年3月期から2期連続での営業利益2,000億円以上の達成と、2021年3月期に過去最高を更新した営業利益と親会社所有者帰属当期利益に表れています。今後も変革を加速し、中長期的な成長を実現します。

「パーパス (存在意義)」を柱とする「Fujitsu Way」を刷新

2020年、「パーパス」を明文化するとともに、富士通グループ全社員の行動の原理原則を定めた「Fujitsu Way」を12年ぶりに刷新。グローバル社会の課題を受け止め、グローバル市民の声に対する共感を高めることで、富士通グループならではの価値創出を追求しています。

変革加速に向けたグループフォーメーションの再編

ビジネスモデル変革の加速と競争力強化に向け、「富士通 Japan」「Ridgelinez」など新たな子会社を設立するとともに、システムインテグレーション子会社や研究所の再編およびグループ内デリバリー機能の集約を実施。日本、アジア、北欧・西欧 (NWE)、中欧・東欧 (CEE)、米州、オセアニアの6リージョン体制で、グローバルビジネス戦略を再構築しています。

「総合電機企業」「IT企業」から「DX企業」へとビジネスモデルを変革

PC事業、スマートフォン事業、半導体事業を分社化あるいは事業譲渡し、ITサービス事業に経営資源を集中。お客様のデジタル変革を支援する「DX企業」へと、ビジネスモデルを転換しています。

新たな価値を創造する 新たな組織・人材を追求

グループ社員のマインドと組織文化の転換を促すべく、「ニューノーマル」時代にふさわしい新たな人材マネジメント・組織マネジメントの仕組みを構築しています。データドリブン経営やデジタルトランスフォーメーション (DX) 人材の強化など社内DXをさらに推進し自らの変革をリファレンスにすることでお客様の変革をリードします。

責任あるグローバル企業としての行動によるステークホルダーからの信頼獲得

サステナビリティ活動を推進するプラットフォーム「グローバルレスポンシブルビジネス (GRB)」を通じ、グローバル企業としての責任を果たし、社会課題解決への貢献に向けた取り組みを進めることで、ステークホルダーからの信頼獲得に努めています。

企業価値向上に向けた継続的なガバナンス体制の強化

取締役会の多様性確保、独立社外取締役の取締役会議長への就任、独立社外取締役が過半数を占める取締役会構成の実現など、株主の負託に応える実効的なガバナンスの確保に向けた継続的な強化に取り組んでいます。

価値創造モデル

富士通グループは社会課題を起点にパーパスドリブンで社会に価値を提供していきます。

社会の潮流

1

不確実性の時代
新型コロナウイルス感染症の脅威

2

グローバルな目標の合意
SDGs / パリ協定 (COP)

3

企業への期待
ステークホルダー資本主義

4

富士通への期待
デジタルトランスフォーメーション

インプット

2020年度実績

財務資本

- 売上収益 35,897 億円
- 営業利益率 7.4 %

非財務資本

人的資本

- 女性従業員比率 (単体) 18.2%
- 女性幹部社員比率 (単体) 7.4 %
- 1人当たり教育費 * 114.8 千円/年
*2019年度実績、富士通および国内グループ会社

自然資本

- GHG 排出量 65.8 万トン

知的資本

- 研究開発・投資 1,138 億円

社会関係資本

- コミュニティ投資 11 億円

製造資本

- 設備投資 875 億円

パーパス

イノベーションによって社会に信頼をもたらし、
世界をより持続可能にしていくことです。

多様な価値を信頼でつなぎ、変化に適応するしなやかさをもたらすことで、
誰もが夢に向かって前進できるサステナブルな世界をつくります。

Fujitsu
Uvance

Vertical Areas

Sustainable
ManufacturingConsumer
ExperienceHealthy
LivingTrusted
Society

Horizontal Areas

Digital Shifts

Business Applications

Hybrid IT

グローバルレスポンシブルビジネス (GRB)



人種・多様性



ウェルビーイング



環境



コンプライアンス



サプライチェーン



安全・衛生



コミュニティ

アウトプット

2022年度目標

財務目標

- 売上収益 35,000 億円
- 営業利益率 10 %

非財務目標

- 顧客 NPS® (策定中)
- 従業員エンゲージメント 75
- DX 推進指標 3.5

アウトカム

社会への価値提供

ヒューマンセントリックな価値の提供



株主
長期的な企業価値の向上



お客様
お客様の成功と持続的な成長



従業員
可能性を最大限発揮する環境



お取引先
お取引先との共存共栄



社会
地球を第一に考えた行動



取締役・監査役



(後列左から) 13 幕田 英雄、10 広瀬 陽一、9 佐々江 賢一郎、2 古田 英範、3 磯部 武司、7 古城 佳子、11 山室 恵、12 初川 浩司
(前列左から) 4 山本 正巳、8 スコット キャロン、1 時田 隆仁、6 阿部 敦、5 向井 千秋

- 1 時田 隆仁
代表取締役社長
- 2 古田 英範
代表取締役副社長
- 3 磯部 武司
取締役執行役員専務
- 4 山本 正巳
取締役シニアアドバイザー
- 5 向井 千秋
取締役*
- 6 阿部 敦
取締役*
- 7 古城 佳子
取締役*
- 8 スコット キャロン
取締役*
- 9 佐々江 賢一郎
取締役*
- 10 広瀬 陽一
常勤監査役
- 11 山室 恵
常勤監査役
- 12 初川 浩司
監査役*
- 13 幕田 英雄
監査役*

* 社外役員かつ独立役員